



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月11日

上場会社名 田中商事株式会社

上場取引所 東

コード番号 7619 URL <http://www.tanakashoji.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼管理本部長 (氏名) 鳥谷部 毅

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 春日 国敏

TEL 03-3765-5211

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日

2020年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	13,651	14.4	373	41.5	388	40.1	261	45.9
2020年3月期第2四半期	15,940	16.6	637	47.8	648	50.9	483	65.1

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 275百万円 (42.7%) 2020年3月期第2四半期 481百万円 (62.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	29.69	
2020年3月期第2四半期	54.91	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	22,717	12,092	53.2
2020年3月期	24,397	11,965	49.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 12,092百万円 2020年3月期 11,965百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		10.00		18.00	28.00
2021年3月期		5.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 配当予想につきましては、未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,500	2.9	1,268	3.5	1,300	5.2	871	1.2	98.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	8,832,000 株	2020年3月期	8,832,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	24,143 株	2020年3月期	24,143 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	8,807,857 株	2020年3月期2Q	8,807,857 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(企業結合等関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、前半は新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う外出自粛や休業要請などを通じて市場機能の多くが制約され、企業活動においても抑制を余儀なくされ、後半には経済活動の再開による持ち直しの動きが見られたものの、依然厳しい状況で推移しました。

当社グループの属する建設関連業界におきましては、公共需要は比較的堅調に推移したものの、民間需要につきましては、前年の消費税増税やオリンピック関連需要の反動減などを背景に新型コロナウイルス感染症拡大による影響からの国内経済の停滞が加わり、工事の延期、中止、減額等厳しい状況で推移しました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、本年8月に弱電工事を営む株式会社カワツウの株式取得を行ないました。今後は、経営戦略の柱の1つとしている営業ネットワーク網の活用し、幅広い需要の獲得等想定したシナジー効果を発揮できるように運営して参ります。また、物件受注戦略の更なる推進を図るため、コロナ禍においても得意先ベースの強化、オンライン等を活用した社員の教育・育成による現場の対応力向上に努め、制約のある中でも積極的な受注活動を行ってまいりました。

この結果、売上高は13,651,342千円(前年同四半期比85.6%)となりました。利益面におきましては、営業利益373,010千円(前年同四半期比58.5%)、経常利益388,970千円(前年同四半期比59.9%)、親会社株主に帰属する四半期純利益261,467千円(前年同四半期比54.1%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,680,541千円減少し、22,717,304千円となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ2,204,071千円減少し、11,066,791千円となりました。

固定資産は、その他の投資等及び株式会社カワツウの株式取得によるのれんの増加等により、前連結会計年度末に比べ523,529千円増加し、11,650,512千円となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金、短期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ2,073,697千円減少し、8,542,272千円となりました。

固定負債は、株式会社カワツウを連結したことによる社債及び長期借入金の計上、退職給付に係る負債の増加等により、前連結会計年度末に比べ265,846千円増加し、2,082,062千円となりました。

純資産は、剰余金の配当による減少等があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、前連結会計年度末に比べ127,309千円増加し、12,092,969千円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて676,574千円増加し、2,719,133千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、仕入債務の減少等があったものの、税金等調整前四半期純利益の計上及び売上債権の減少等により1,812,151千円(前年同期に得られた資金は657,055千円)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出等により361,704千円(前年同期に得られた資金は342,874千円)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、短期借入金の返済及び配当金の支払い等により773,872千円(前年同期に使用した資金は1,030,937千円)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を合理的に算出することが困難なことから未定としておりましたが、第2四半期までの動向を踏まえ、現時点の事業環境や入手可能な情報に基づき算定いたしました。

なお、当業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれます。業績の実績は、今後の様々な要因の変化により、当業績予想と乖離する可能性があります。予想の修正が必要な場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,114,371	2,719,133
受取手形及び売掛金	8,426,281	6,045,740
電子記録債権	731,735	622,191
商品及び製品	1,801,660	1,486,404
仕掛品	71	—
未成工事支出金	—	35,912
原材料及び貯蔵品	33,456	11,930
その他	175,088	155,067
貸倒引当金	△11,801	△9,589
流動資産合計	13,270,863	11,066,791
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,795,176	2,737,317
土地	7,218,788	7,280,946
その他（純額）	178,211	215,670
有形固定資産合計	10,192,176	10,233,934
無形固定資産		
のれん	—	199,835
その他	34,552	72,061
無形固定資産合計	34,552	271,896
投資その他の資産		
繰延税金資産	648,449	648,175
その他	358,510	605,879
貸倒引当金	△106,706	△109,373
投資その他の資産合計	900,253	1,144,681
固定資産合計	11,126,982	11,650,512
資産合計	24,397,845	22,717,304

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,229,243	3,922,497
短期借入金	4,350,000	3,700,000
1年内償還予定の社債	—	7,200
1年内返済予定の長期借入金	—	18,366
未払法人税等	272,886	159,364
賞与引当金	222,469	189,359
その他	541,370	545,484
流動負債合計	10,615,969	8,542,272
固定負債		
社債	—	32,000
長期借入金	—	93,590
退職給付に係る負債	1,666,213	1,720,248
役員退職慰労引当金	82,500	143,900
その他	67,502	92,324
固定負債合計	1,816,216	2,082,062
負債合計	12,432,185	10,624,335
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,073,200	1,073,200
資本剰余金	951,153	951,153
利益剰余金	10,020,313	10,133,201
自己株式	△13,962	△13,962
株主資本合計	12,030,703	12,143,591
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,685	29,984
退職給付に係る調整累計額	△88,729	△80,606
その他の包括利益累計額合計	△65,044	△50,622
純資産合計	11,965,659	12,092,969
負債純資産合計	24,397,845	22,717,304

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	15,940,566	13,651,342
売上原価	13,514,742	11,471,243
売上総利益	2,425,823	2,180,099
販売費及び一般管理費	1,788,604	1,807,089
営業利益	637,219	373,010
営業外収益		
受取利息及び配当金	14,915	16,805
その他	3,242	5,149
営業外収益合計	18,158	21,955
営業外費用		
支払利息	6,410	5,994
営業外費用合計	6,410	5,994
経常利益	648,966	388,970
特別利益		
固定資産売却益	73,093	4,479
特別利益合計	73,093	4,479
特別損失		
固定資産売却損	5,354	143
特別損失合計	5,354	143
税金等調整前四半期純利益	716,705	393,307
法人税、住民税及び事業税	219,815	139,710
法人税等調整額	13,277	△7,869
法人税等合計	233,092	131,840
四半期純利益	483,613	261,467
親会社株主に帰属する四半期純利益	483,613	261,467

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
四半期純利益	483,613	261,467
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,215	6,298
退職給付に係る調整額	1,231	8,123
その他の包括利益合計	△1,984	14,421
四半期包括利益	481,628	275,888
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	481,628	275,888
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	716,705	393,307
減価償却費	117,122	114,748
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,674	△570
賞与引当金の増減額(△は減少)	△50,636	△34,247
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	49,276	66,100
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,749	11,400
受取利息及び受取配当金	△14,915	△16,805
支払利息	6,410	5,994
固定資産除売却損益(△は益)	△67,554	△4,096
売上債権の増減額(△は増加)	684,758	2,489,058
たな卸資産の増減額(△は増加)	91,980	297,762
その他の資産の増減額(△は増加)	△51,948	△22,658
仕入債務の増減額(△は減少)	△493,554	△1,273,909
その他の負債の増減額(△は減少)	△49,056	43,414
未払消費税等の増減額(△は減少)	△10,836	△40,019
小計	925,825	2,029,478
利息及び配当金の受取額	14,915	16,805
利息の支払額	△6,476	△6,001
法人税等の支払額	△277,209	△228,130
営業活動によるキャッシュ・フロー	657,055	1,812,151
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△64,002	△71,024
有形及び無形固定資産の売却による収入	406,300	4,485
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△302,245
貸付金の回収による収入	170	309
その他の支出	△864	△1,366
その他の収入	1,271	8,138
投資活動によるキャッシュ・フロー	342,874	△361,704
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△900,000	△600,000
リース債務の返済による支出	△16,183	△15,308
配当金の支払額	△114,754	△158,564
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,030,937	△773,872
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△31,007	676,574
現金及び現金同等物の期首残高	2,249,248	2,114,371
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△71,813
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,218,241	2,719,133

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

2020年8月31日付で株式会社カワツウの株式を取得したことに伴い、当第2四半期連結会計期間より同社を連結の範囲に含めております。なお、2020年9月30日をみなし取得日としたため、当第2四半期連結会計期間においては、貸借対照表のみを連結しております。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

(1) 企業結合の概要

- ① 被取得企業の名称及びその事業の内容
被取得企業の名称 株式会社カワツウ
事業の内容 弱電、防災設備等の施工
- ② 企業結合を行った主な理由
株式会社カワツウは、弱電、防災設備等の施工を展開しており、当社の販売網を活用することにより、更なる事業拡大が見込まれるため。
- ③ 企業結合日
2020年8月31日 (株式取得日)
2020年9月30日 (みなし取得日)
- ④ 企業結合の法的形式
現金を対価とする株式取得
- ⑤ 結合後企業の名称
結合後企業の名称に変更ありません。
- ⑥ 取得した議決権比率
100%
- ⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠
当社が現金を対価として株式を取得したためであります。

(2) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2020年9月30日をみなし取得日としているため、当第2四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に被取得企業の業績は含まれておりません。

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	413,000千円
取得原価		413,000千円

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

- ① 発生したのれん
199,835千円
- ② 発生原因
今後の事業展開により期待される将来の超過収益力から発生したものであります。
- ③ 償却方法及び償却期間
5年間にわたる均等償却